

新規クロスシートの効果確認試験

JA標津

(株)望洋アグリワークス



使用後の写真① 9月16日撮影



使用後の写真② 9月16日撮影



使用後の写真③ 9月16日撮影

試験目的

新規クロスシートの使用試験のため

試験作物
及び品種

牧草サイレージ

試験資材
及び数量(規格)

簡易クロスシルバー(22.5m×53m) 1本(株式会社ヨコビ)

慣行資材

輸入クロスシート#2500(22.5m×53m)

資材使用期間

9月16日～

試験結果

(1)作業性について(慣行品との比較)

慣行品と比較し材質が柔らかく、シート掛け作業が行いやすかった。

(2)作物の生育状況または、収穫への影響

シートを掛けたバンカーは未開封で、サイレージ品質への影響が不明なため今後検証したい。

(3)栽培管理上の優位点あるいは問題点について

【優位点】：慣行品と比較し材質が柔らかく扱いやすい点。

【問題点】：輸入品の#2500と比較し高価な点。

(4)資材の強度・耐久性・崩壊性について

シート上にタイヤを載せる際に破損することがなく、耐久性は問題なかった。

モニター感想

(当社 センター長 山岸様)

慣行品と比較し材質が柔らかく、作業が行いやすかった。越冬していないためサイレージ品質への影響などは不明だが、作業上での耐久性は問題なかった。

輸入品との価格を比較しながら、今後使用するか検討していきたい。

JA担当者の感想(購買部 資材生活課 大西氏)

今後につなげる中で、組合員から作業性などについて前向きな回答をいただけたことが良かった。

越冬後のシートの状態やサイレージ品質への影響などを今後検証していきたい。

今後の使用について

継続して使用したい。